

ご利用にあたって

Step1 ご予約

紹介病院のご担当医様から、お電話でご予約をお願い致します。
飼い主様からの電話では、ご予約はお受けしていません。

Step2 ご来院

事前に紹介病院様で血液検査・胸部レントゲン検査等の麻酔前検査を実施してください。

検査データは当日ご持参ください。

全身麻酔下で検査を行いますので、絶食絶水でお越しください。
(ご予約時間の12時間前から絶食、3時間前からの絶水)

Step3 画像センター受付

担当獣医師が患者様をお預かりし、当日の状況や麻酔前検査の結果を踏まえた上で、全身麻酔のリスクや検査内容をご説明します。

Step4 検査

全身麻酔下で、MRI/CT 検査を行います。

Step5 ご説明

MRI/CT 検査後、担当獣医師から結果をご説明します。
紹介病院様にも検査結果をご報告します。

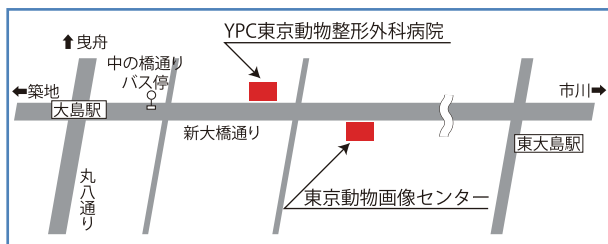
Step6 治療

治療方針に関しては、紹介病院様とご相談ください。

※当院での画像検査前診察、及び検査後の治療をご希望の方は、本院のYPC 東京動物整形外科病院に診察予約のお電話をお願い致します。TEL.03-3636-1013



Access



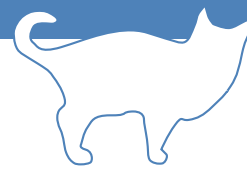
■ 電車でお越しの方

- 都営地下鉄新宿線
「大島」駅下車 A5番出口より新大橋通り右へ350m(徒歩5分)
「東大島」駅下車 北口より新大橋通りを左へ500m(徒歩8分)
- JR総武線
「亀戸」駅より都営バス[亀24]葛西橋駅行または[草24]東大島駅行
「中の橋通り」バス停下車、徒歩3分

■ お車でお越しの方

- 首都高速中央環状線
船堀橋I.C.より新大橋通りを大島方面(西方向)へ5分
- 首都高速7号線
首都高速7号線 錦糸町I.C.を降り、四ツ目通りを東陽町方面へ
住吉2丁目交差点より新大橋通りを船堀方面へ
大島六丁目交差点を過ぎ、約300m右側。

※当院には専用の駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用ください。



YPC



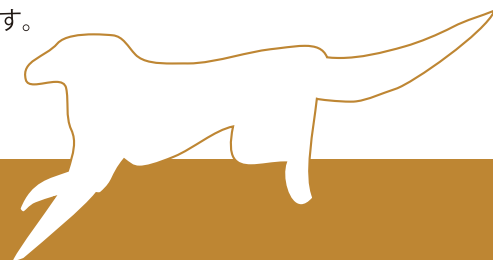
Tokyo Animal Medical Imaging Center

東京動物画像センター



東京動物画像センターでは

併設の YPC 東京動物整形外科病院で受診、または
ホームドクター様からの MRI/CT 検査のご用命により
神経疾患および整形疾患に特化した画像検査を
行っております。



〒136-0072 東京都江東区大島 8-22-10

☎ 03-5875-1239

<https://www.ypc-ic.com/>

診療時間 9:00~18:00 完全予約制

Concept

- 1 整形疾患・神経疾患に特化した画像診断を行うこと
- 2 画像撮影により病気の早期診断、敏速な対応・治療につなげること
- 3 画像診断後、紹介病院様と連携をとり地域に密着し飼主様に寄り添った治療を行うこと
- 4 飼主様に納得して頂けるインフォームドコンセントを行うこと

ご挨拶

言葉が話せない動物たちにも高度医療を

『YPC東京動物画像センター』は、GE社製、1.5テスラMRI、16列CTというラインアップにより、都内屈指の先端設備を備えた『YPC東京動物整形外科病院』専用の画像センターとして、開設いたしました。

また近隣の動物病院様からご紹介された緊急性の高い症例に対しても、当センターで敏速に画像検査を行うことで、高度医療を提供することも可能になります。

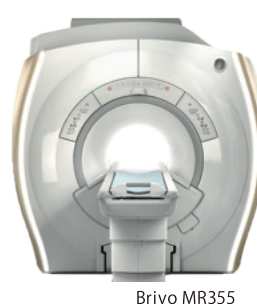
「何よりも命あるものを大切に!」をモットーに『やまぐちペットクリニック』を開院したのが30年ほど前。近年では整形外科および神経疾患に特化した『YPC東京動物整形外科病院』として、年間600症例を超す整形外科手術ならびに脊椎神経外科手術に対応してまいりました。

今後ご紹介先の先生と連携を取りながら、できる限り敏速な対応で、満足いく高度医療を提供する所存です。何卒ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

YPC東京動物画像センター
代表 **山口伸也**



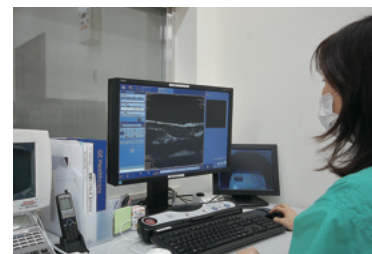
MRI検査



Brivo MR355



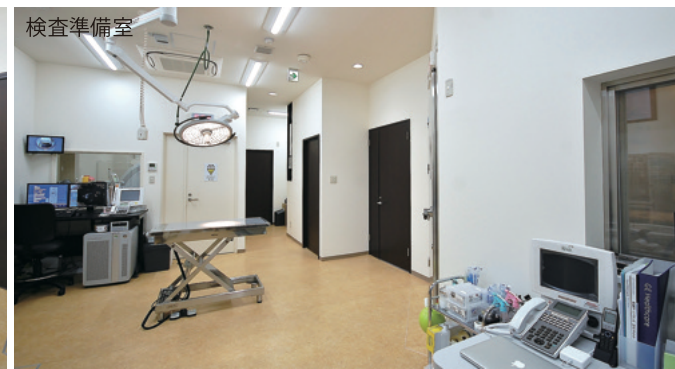
Brivo CT385



MRIとはMagnetic Resonance Imaging (磁気共鳴画像)の略です。当検査センターでは、1.5テスラのMRIを採用しています。テスラとは磁力の大きさを表す単位で、現在臨床使用されているMRIは0.2から3.0テスラまで存在します。磁力が大きいほど、短時間でより精細かつ高コントラストの画像を得ることができます。

2023年12月にDeep Learning(AI)を搭載した機種にバージョンアップし、3.0テスラと同等の画像を得られるようになり、検査時間も従来の3分の1程度に短縮されました。CT検査と比べて、放射線被曝がなく、軟部組織のコントラストが精細で、骨に囲まれた脳・脊髄の描写に優れています。

欠点はマイクロチップなどの金属製品により画像が乱れること、CT検査に比べて検査時間が長く、骨の描出に劣ることです。



CT検査

CTとはComputed Tomography(コンピュータ断層撮影)の略です。X線走査を多方向から行い、そのデータをコンピュータで処理することによって、対象物の断面像を得る撮影方法です。

当検査センターでは、16列ヘリカルCTを採用しています。0.625mmのスライス幅での撮影により、精細な画像を得ることができます。MRI検査と比べて、撮影が短時間であり、肺や骨、呼吸の影響を受けやすい腹腔内の描写に優れています。欠点は放射線被曝があること、MRIと比べると軟部組織の描写に劣ることです。

当検査センターでは、MRI検査とCT検査を組み合わせる事により、高度な診断を可能にしています。